

下関市立大学修士論文審査手続要領

平成 19 年 4 月 1 日制定

改正 平成 22 年 11 月 1 日

平成 26 年 6 月 24 日

令和 3 年 3 月 31 日

令和 4 年 10 月 19 日

(趣旨)

第 1 条 修士論文の審査手続については、下関市立大学学位規程（平成 19 年規程第 59 号。以下「学位規程」という。）に定めるもののほか、この手続要領に定めるところによる。

(修士論文題目の届出)

第 2 条 修士論文を提出しようとする者は、研究指導教員の承認を得て、修士論文の題目を定め、修士論文題目申告書（様式第 1 号）を修了を希望する年度の 10 月末日までに学務部教務課（以下「教務課」という。）に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、下関市立大学修士課程に 2 年以上（下関市立大学大学院学則（平成 19 年規則第 2 号。以下「大学院学則」という。）第 24 条第 1 項ただし書の規定の適用を受ける者については、所定の期間以上）在学し、9 月 30 日付けで修了を希望する者の提出期限は 4 月末日とする。

3 提出した修士論文題目は、研究指導教員の承認を得て変更することができる。

(修士論文の提出)

第 3 条 修士論文は、所定の表紙 A4 版（様式第 2 号）をつけ、修士論文 3 部に、修士論文審査申請書（様式第 3 号）及び論文要旨（2000 字以内）3 部を添えて、修了を希望する年度の 1 月 31 日 17 時までに教務課に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、本学修士課程に 2 年以上（大学院学則第 24 条第 1 項ただし書の規定の適用を受ける者については、所定の期間以上）在学し、9 月 30 日付けで修了を希望する者の提出期限は 7 月 15 日 17 時とする。

3 提出された修士論文は、貸出、返却を一切行わず、学生はあらかじめ自己用を所持しなければならない。

4 参考論文がある場合は、3 部を修士論文に添えて提出しなければならない。

5 教務課は、前項の修士論文を受理したときは、速やかに研究指導教員に引き継ぐものとする。

(修士論文審査及び最終試験委員候補者の提出)

第 4 条 研究指導教員は、学生が修了を希望する年度の 11 月末日までに学位規程第 8 条に定める審査委員候補者を選出し、修士論文審査及び最終試験委員候補者名簿（様式第 4 号）を下関市立大学大学院経済学研究科長（以下「研究科長」という。）に提出するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、9月30日付けで修了を希望する者についての提出期限は5月末日とする。

3 修士論文審査及び最終試験の主査は、研究指導教員をもって充てる。

(修士論文審査及び最終試験の結果報告)

第5条 審査委員は、修士論文の審査及び最終試験の結果を修士論文審査及び最終試験結果報告書(様式第5号)により、学生が修了を希望する年度の2月末日までに研究科長に提出するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、9月30日付けで修了を希望する者についての提出期限は9月15日とする。

(その他)

第6条 この要領に定める日が日曜日若しくは土曜日又は休日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日をいう。)に当たるときは、その日前においてその日に最も近い日曜日若しくは土曜日又は休日でない日を当該日とする。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成22年11月1日改正)

この要領は、平成22年11月1日から施行する。

附 則(平成26年6月24日改正)

この要領は、平成26年6月24日から施行する。

附則(令和3年3月31日改正)

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

附則(令和4年10月19日改正)

この要綱は、令和4年10月19日から施行する。

様式第1号（第2条関係）

修士論文題目申告書

年 月 日

（宛先） 下関市立大学大学院経済学研究科長

専攻

学籍番号

氏名

研究指導委員の承認に基づき、論文題目を下記のとおり定めましたのでお届けいたします。

記

1. 論文題目

--

2. 研究指導教員

--

印
(自署の場合は押印不要)

様式第2号（第3条関係）

（たてがき）

西暦	修士論文
年度	
	「 題 目 」
専攻	
学籍番号	
氏名	

（よこがき）

西暦	年度
	修士論文
	「 題 目 」
	専攻
学籍番号	氏名

様式第3号（第3条関係）

修士論文審査申請書

年 月 日

（宛先） 下関市立大学大学院経済学研究科長

専攻

学籍番号

氏名

このたび、下関市立大学学位規程第6条の規定により、下記の修士論文を提出します。

記

論文題目

修士論文	
参考論文	

様式第4号（第4条関係）

修士論文審査及び最終試験委員候補者名簿

年 月 日

（宛先）下関市立大学大学院経済学研究科長

専攻

研究指導教員

論文審査及び最終試験委員候補者を下記のとおり推薦します。

記

1. 論文審査及び最終試験委員候補者

(主査)

2. 修士論文審査申請者

専攻	学籍番号	氏名
修士論文		
参考論文		

様式第5号（その1）（第5条関係）

修士論文審査及び最終試験結果報告書

年 月 日

（宛先） 下関市立大学大学院経済学研究科長

論文審査及び最終試験委員

主査

印

印

印

（自署の場合は押印不要）

論文審査及び最終試験の結果を下記のとおり報告します。

記

専 攻	学 籍 番 号	氏 名
修 士 論 文		
参 考 論 文		
論文審査結果		点（100点満点）
最終試験結果	合格	不合格

様式第5号（その2）（第5条関係）

論文審査結果の要旨